



赤羽だより

12月号



令和3年12月1日(水)

港区立赤羽小学校

「誰か」のこと じゃない

校長 宮崎 直人

澄みきった冬晴れの日が続き、寒さもひとしお身にしみる季節となりました。2学期もあと3週間余りになり、どの学年もまとめの学習を頑張っているところです。

11月20日(土)に実施した音楽発表会(5・6年、ひまわり学級)では、保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。どの学級の子供たちも、これまでの練習の成果を精一杯発揮することができたのではないかと思います。子供たちの表情や感想から、成就感や達成感を感じることができたようです。この経験を今後の学校生活に生かしてほしいと思います。なお、1~4年生の音楽発表会は、3学期に実施します。よろしくお願いたします。

さて、12月には、全国で、人権に関する大きな取組があります。それは、「人権デー」と「人権週間」です。

私たちは皆、自分の存在と尊厳が守られ、自由に幸せを追い求めることのできる権利「人権」を持っています。しかし、いじめや虐待、ハラスメントなど、他者の人権を考えないような問題が後を絶ちません。

私たちは家庭や地域、学校などで多くの人と関わり合いをもって生きています。その中で、一人一人が自分らしく生き、そして、他の人たちとともに皆が幸せに生きていくためには、互いの個性を尊重し、認め合うことが必要です。

21世紀は「人権の世紀」と言われています。20世紀に、人類は2度にわたり世界大戦を経験しました。多くの尊い生命を奪い、悲劇と破壊をもたらした2つの大戦への反省から、第二次大戦後、世界の人々の間に平和と人権の尊重を求める動きが高まりました。そして、国際連合は、1948年(昭和23年)12月10日の第3回総会において、世界における自由、正義及び平和の基礎である基本的人権を確保するため、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」を採択しました。そして、1950年(昭和25年)に、「世界人権宣言」が採択された日である12月10日を「人権デー」と決めました。

我が国においては、法務省と全国人権擁護委員連合会が、同宣言が採択されたことを記念して1949年(昭和24年)から毎年12月10日を最終日とする1週間(12月4日から同月10日まで)を「人権週間」と定めています。今年度の「第73回人権週間」では、啓発活動重点目標を「誰かのこと じゃない」として、様々な活動が行われます。港区においても、12月1日に記念講演が動画配信されます。

赤羽小学校においても、11月29日(月)の全校朝会で、人権に関する校長講話を行いました。各学年・学級で、「相手の気持ちを考える」機会をつくり、「違いを認め合える心」を育てていきたいと考えています。

11月号では、「ふれあい月間」と「児童虐待防止推進月間」についてご紹介しましたが、11月から12月にかけて、人権課題に関する週間や月間が様々あります。

- 11月16日から12月15日まで 東京都エイズ予防月間 ○ 11月25日から12月1日まで 犯罪被害者週間
- 12月3日から12月9日まで 障害者週間 ○ 12月10日から12月16日まで 北朝鮮人権侵害問題啓発週間

人権課題には、「女性」「子供」「高齢者」「障害者」「同和問題」「アイヌの人々」「外国人」「HIV感染者・ハンセン病患者等」「犯罪被害者やその家族」「インターネットによる人権侵害」「北朝鮮による拉致問題」「災害に伴う人権問題」「ハラスメント」「性同一性障害者」「性的指向」「路上生活者」等がありますが、どれも深刻で、解決すべき喫緊の課題です。私たちににとって大切なことは、誰もが幸せに暮らせるよう、お互いを思いやり、生活習慣・文化・価値観などの多様性や人権を尊重する社会を築いていくことです。

本校においても、人権課題「子供(いじめ問題)など、様々な人権課題について学ぶ機会をつくり、人権課題に関わる差別意識の解消を目指して自ら行動することができる児童を育てたいと考えています。

「誰か」のこと じゃない。



人権週間

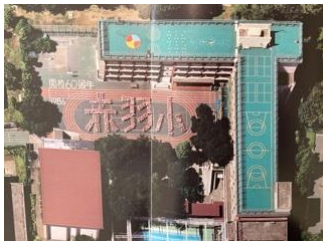
12月4日-10日

開校95周年記念特集: 赤羽小学校の歴史 その⑧ 新校舎での生活(50周年から60周年へ)

昭和51年に、赤羽小学校は、開校50周年を迎えました。この年の児童数は、746名でした。現在と同じ広さの学校に、現在の赤羽小学校(528名)より200名以上多い児童が通っていました。50周年を記念して、児童集会や記念式典、祝賀会が盛大に開催され、子供たちが記念歌を作ったことが、50周年記念誌に記録されています。

記念歌には、「両手を高くかざしたら、光がまぶしい三田の丘。僕も私も赤羽の元気で明るい子供たち。手を取り合って輪になれば、微笑みかけるよ、むくの木が。」と綴られています。

昭和61年には、開校60周年を迎えました。この年の児童数は、619名でした。全校朝会や児童集会、運動会、箱根移動教室、消防写生会、水泳、委員会活動、クラブ活動、給食、清掃など、現在と同じ行事などが行われ、子供たちが、ピカピカの校舎で、生き生きと活動していることが、60周年記念誌から分かります。



60周年記念航空写真



50周年当時の校庭の様子

音楽発表会（5・6年、ひまわり学級）

音楽専科 武田 美保子

新型コロナウイルス感染症の拡大により、昨年より様々な制限の中で音楽の学習が進められてきました。音楽発表会が実施できる状況になっても、マスクをしたまま、友達と間隔を開けての合奏です。周りの音が聞き取りにくく不安な中でも、クラスごとに相談して決めた演奏曲に思いをもって表現ようと頑張りました。お互いに声を掛け合い、自分たちの課題を話し合いながら練習を積み重ね、本番では緊張の中でもそれぞれの思いがこもった演奏となりました。暖かい拍手をありがとうございました。

6年間の“想い”をのせた音楽会

6年 利田 勇樹

6年生はクラスごとに「彼こそが海賊」「クライベイビー」「情熱大陸」を合奏しました。様々な楽器を使い、「音の重なりや響き」を聞き取りながら取り組みました。本番では、一人一人が出す音色に合わせて合奏することができました。子どもたちは緊張しながらも、一生懸命に演奏し、達成感を味わうことができました。これまで応援していただきありがとうございました。



ひまわりの音色

ひまわり学級 西之原 理恵子

ひまわり学級は、「カルメン」と赤羽小学校の「校歌」を大太鼓や小太鼓、鉄筋、木琴等を使って楽器で演奏しました。「ならしてみよう」では、手作りの一弦ギターと歌を披露しました。全員で揃えて演奏することが難しく、上手に弾ける日もあれば上手いかない日もあり、音楽の授業で何度も練習を重ねました。

本番は、とても緊張した様子でしたが、一生懸命に友達と音を合わせて演奏することができました。



心をひとつに

5年 三好 結子

1組は「打ち上げ花火」、2組は「We Will Rock You」を演奏しました。学級でひとつの音にするために、お互いの音を聞き合いながら何度も練習してきました。

本番では、子供たちの思いやそれぞれの学級らしさを感じていただけたのではないのでしょうか。子供たちは、音楽発表会を通して、仲間と心をひとつにしてやり遂げる大切さや楽しさを学ぶことができました。たくさんの応援をありがとうございました。



赤羽幼稚園との交流

2年 樋本 侑子

幼稚園の先生から「スイミーの学習は音読発表会とかやらないのですか。」という投げかけから交流が企画されました。すでに、「スイミー」の学習は終わっていたので、「お手紙」の読み聞かせて幼稚園と交流しました。ただ今回は、単に読み聞かせをしたのではなく、自分たちで描いた登場人物等の絵を紙コップに付け、場面の様子や動きを表しながら行いました。園児からお礼の言葉ももらって、子供たちは大満足でした。



世界友達プロジェクト(ハンガリー共和国)

ハンガリー給食

栄養士 恩田 順子

ハンガリー給食の献立は、ハンガリー大使館のシェフ、ラーツ・ゲルグーさんにご協力いただきました。

「チルケパプリカーシュ（鶏肉のパプリカ煮込み）」「ハンガリー風野菜スープ」の2品はハンガリー料理で多用されるパプリカパウダーを使いながら、子供たちが食べやすい内容を考え、試作を重ねました。

パプリカはアメリカ大陸発見時にコロンブスがヨーロッパに持ち帰り、ハンガリーの気候風土に根差した結果、19世紀になってブランドとして全世界に広まったそうです。

今回の給食でもハンガリー産のパプリカパウダーを使用しましたが、子供たちからは「おいしい!」という声が多数聞かれました。

サワーチェリーク
リムのデザートと
ともに、ハンガリー
料理を堪能した給食
となりました。



ハンガリーのお話

6年 生井 湊

11月25日にハンガリー文化センターのコバーチ・エメシェさんからハンガリーについてのお話を聞きました。

子供たちは年度当初からハンガリーについて総合や音楽の時間で、事前学習を進めてきました。そして、実際に話を聞くことで日本とハンガリーの共通点や相違点や新たに知ったことに驚きの声が上がっていました。

最後はみんなでハンガリーの伝統的な踊りに挑戦しました。水が入ったボトルを頭の上に乗せながら踊るコバーチさんをお手本に、「難しい!」「できた!」「日本とはまた違った踊りだなあ。」と様々な反応をしていました。

交流を通して楽しく活動しながら学びを深めることができました。



令和3年度の主な行事予定

※ 現段階での予定です。今後も、新型コロナウイルスへの対応等により予定を変更する場合がありますので、学校のホームページ、緊急メール配信等で必ずご確認ください。

2学期			3学期		
12月	11月25日 ~12月3日 11月30日 ~12月1日 4日 15日 23日 24日 25日	個人面談 特別支援学級合同移動教室 大縄大会 音楽鑑賞教室(5年) 車いすバスケットボール 講演会・体験会 給食(終) 終業式 冬季休業日(始)	1月	10日 11日 12日 24日~2月5日	冬季休業日(終) 始業式 給食(始) 書き初め展 学校公開・道徳授業地区公開講座 遠足(ひまわり) 展覧会
			2月	5日 10日 18~19日	新1年生保護者会 保護者会(1~3年,ひまわり) 保護者会(4~6年) ありがとうの会 6年生を送る会 給食(終) 卒業式 修了式 春季休業日(始)
			3月	1日 3日 4日 5日 23日 24日 25日 26日	

2学期以降の土曜授業日

2学期(あと1回)…… 12月4日

3学期(4回) …… 1月29日、2月5日、2月19日、3月5日



12月の生活目標

「寒さに負けず生活しよう」

生活指導部

だんだんと朝晩の冷え込みが厳しくなってきました。校庭の木々も色付き始め、落ち葉が目立つようになってきました。朝も、寒そうに登校してくる子が増えてきたように感じられます。登校して来る児童の中には、ポケットに手を入れたままの児童が見受けられます。

小学校がランドセルで登校している理由の一つに「両手を空ける」ということがあります。転倒した際など両手がすぐに動かせる状態にないと思わぬ大けがにつながってしまうこともあるからです。「寒さで思わずポケットに…」ということは分かりますが、安全の為、寒い季節も手は出して生活することを心掛けさせたいと思います。

また、寒い冬を乗り切るためには、寒さに負けない体づくりも大切です。学校では冬の期間、マラソン(持久走)や縄跳びで体づくりをすることを推奨しています。

今年も、コロナ感染症予防のため、朝マラソンの実施が難しく行うことができていません。大縄大会は、今年度も実施方法を工夫し、マスク着用した上で、4日(土)に実施いたします。体調を考えながらではありますが、日頃から寒さに負けない体力づくりを心掛けていくことが大切であると考えます。休み時間や週に1回の赤羽タイムなども活用し、体を動かす機会を保障していきたいと考えております。

そして、元気よく体を動かした後は、きちんと手洗い、うがいをする事も、とても大切です。寒さが厳しくなっても、規則正しい生活、日々の運動、偏りのない食事、衛生習慣を守っていくことが体調管理の何よりの対策であると思います。特に、毎日何回も行う「手洗い」を励行し、感染症や寒さに負けない生活を意識できるよう指導してまいります。引き続き、ご家庭での健康管理をお願いいたします。

お知らせ

○ 学校評価アンケートについて

赤羽小学校では、学校教育のより一層の充実を図るため、毎年、保護者の方々にご協力いただき学校評価を行い、課題を明らかにして改善を図っています。今年度は、webによる学校評価アンケートを実施いたします。12月6日(月)に緊急メールで、アンケートフォームのリンクをお送りします。12月13日(月)を締め切りとしますのでご協力をお願いいたします。なお、きょうだいがいる場合は、それぞれの学級のアンケートにお答えください。お手数をお掛けしますがよろしくお願いします。

○ 漢字検定について

1月29日(土)に漢字検定を行います。それに伴い、4月にお知らせした通り、今年度は漢字検定の受検に向けて、学校で児童一人一人に受検する級の問題集を購入いたします。費用は、教材費として各家庭の口座から引き落としとなります。また、当該学年の級より上の級を受ける場合は、下記の差額分を自己負担していただくこととなります。差額分の代金は、保護者の方にご来校いただき、副校長に直接お渡しいただくこととなります。お手数をお掛けしますが、よろしくお願いします。詳細につきましては学年だよりをご覧ください。

赤羽小学校では、学校の様子をホームページとTwitterで発信しています。

ぜひ、ご覧ください。

(ホームページ)

<http://akabane-es.minato-kyo.ed.jp>

(Twitter) @akabaneeschool

12月の行事予定

日	曜日	学校行事・予定等
1	水	特別支援学級合同移動教室
2	木	タグラグビー(4年) 租税教室(6年) 個人面談 5時間授業
3	金	個人面談 5時間授業
4	土	土曜授業日 大縄大会 PTA 講演会(オンライン)
5	日	
6	月	全校朝会 6時間授業 子供サミット
7	火	校外学習(5年) ドリームプロジェクト(6年) キャリア教育(ひまわり学級)
8	水	
9	木	校外学習(4年)
10	金	全校集会 校外学習(3年)
11	土	
12	日	
13	月	全校朝会 クラブ活動
14	火	ユニセフ募金(16日まで)
15	水	児童集会 音楽鑑賞教室(5年)
16	木	縦割り班活動
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	全校朝会
21	火	三田高校ダンス部公演(5・6年)
22	水	避難訓練
23	木	車いすバスケットボール講演会(全学年)・体験会(6年) 給食終了
24	金	終業式
25	土	冬季休業日(始)
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

1年の締めくくりを

副校長 日原 茂貴

11月27日は日本各地で今年度一番の寒さを記録する等、本格的な冬の季節を迎えました。今年も後の1ヶ月となりました。あっという間に1年が過ぎようとしています。年の初めに誰もが目標を立て、これまで努力してきたことと思います。目標は達成できたでしょうか。12月は、これまで自分が取り組んできたことを振り返り、新しい目標を立てることが大切です。子供たちには今学期のまとめをしっかりと行わせるとともに、できるようになったことや、成長したこと、また、課題やもっと頑張りたいことを確かめさせ、2学期を締めくくらせたいと思います。ご家庭での励ましもよろしくお願いいたします。